

学校教育目標

<基本目標> 豊かな心と健やかな身体をもち、自ら考え行動するなど、意欲をもって主体的・創造的に生きることができ、日本はもとより国際社会に貢献できる人間を育成する。

<生徒の指標> ・自ら学び自ら考える生徒(知)
私たちの信条 ・認め合い協力する生徒 (徳)
・明るくたくましい生徒 (体)

<スローガン> 燃える闘魂 輝く一条

時代や社会の要請・課題

- ・Society5.0時代に生きる力(人間力)の育成
- ・持続可能な社会の実現
- ・豊かな人間関係の形成
- ・災害や感染症に対する対応
- ・地域とともにある学校づくり

生徒の実態と課題

- ・素直で明るく、物事に真面目に取り組む
- ・創意工夫しながら、主体的に活動する態度を伸ばしたい
- ・心身のダメージを回復する力(レジリエンス)を身に付けさせたい

保護者のねがい

- ・たくましく、心豊かな人になってほしい
- ・将来について主体的に考え、行動できる人になってほしい
- ・たくさんの友人とともに、様々な経験を積んでほしい

一条地域学校園教育ビジョン

基本をしっかり身に付け、地域に生きる子どもを育む一条地域学校園

学校経営方針

<目指す学校像(3つの柱)>

<あたたかい学校>

- ・心の教育、望ましい人間関係づくりを図る
- ・特別支援教育の視点を十分に生かす
- ・花と緑を大切にしたい潤いある環境を整備する
- ・教職員の団結と健康管理に努める

<活力のある学校>

- ・主体的に学習に取り組む態度を育成する
- ・体力・気力の向上と健康教育を推進する
- ・学びやすい、生活しやすい環境を整備する
- ・職員が働き甲斐のある職場づくりに努める

<地域と共に歩む学校>

- ・地域をフィールドにした学習活動を進める
- ・地域に根差したSDGsを推進する
- ・地域の人材、資源を活用した教育を推進する
- ・学校運営協議会等との連携強化に努める

教育課程編成の方針

Society5.0の到来を見据え、ユネスコスクールとしての自覚とSDGs(防災・平和・福祉等)の推進により、奉仕の精神と協力の態度、主体的に行動する力を育成できるよう、教育課程と指導体制を工夫する。

めざす教職員の姿

- ・教育的愛情に溢れる教職員
- ・厳しく、温かく、公平で信頼される教職員
- ・教育公務員として責任ある行動がとれる教職員
- ・常に研修に励み、健康で魅力あふれる教職員
- ・生徒を大切に、共に伸びていく教職員

特色ある学校づくり

- (1) 育てたい資質・能力 現代社会の課題を自らの問題と捉え、持続可能な社会実現のため、身近なところから主体的に取り組み解決しようとする態度と行動力。(ユネスコスクールとしての自覚、SDGsの推進)
- (2) 具体的取組 ・防災・平和・福祉教育や新聞活用(NIE)、食農体験等を通したSDGsの推進 ・JRC等による地域ボランティア活動の展開 ・地域未来会議や地域活動等を通した、自らの意見を地域に反映させようとする意欲の醸成

【本年度の重点】 ○は地域学校園共通

(1) 学校運営 ~学校と地域が連携した生徒のための学習、体験活動の推進~

- ・防災・平和・福祉を主なテーマに、国際社会、地域社会に目を向けたESDを推進する。
- ・教職員が一丸となって学業指導にあたるとともに、業務の効率化と働き方改革を進める。
- ・保護者・地域の学校運営への参画や支援・協力の促進により信頼関係を深め、学校運営の改善や生徒の健全育成に取り組む。
- 休日の部活動指導の地域移行と新たなスポーツ・文化活動の推進策について検討を推進する。

(2) 学習指導 ~自ら取り組み、「わかった」「できた」を実感できる授業づくりの推進~

- ・生徒が主体的に学習に取り組むために学習評価を工夫・改善する。
- 9か年のカリキュラムマネジメントとその評価の展開により、学力の向上を図る。
- ・習熟度学習・TT、ICT機器を生かし、主体的、対話的で深い学びのための授業改善を図る。
- ・読書活動、新聞活用(NIE)等を充実し、広い視野と思考力・判断力・表現力を育成する。

(3) 児童生徒指導 ~ともに成長できる集団づくりと自己指導能力の育成~

- ・自ら考え、判断し、責任をもって実行できる自己指導能力の育成・向上を図る。
- 特別支援教育の視点を活かし、自己肯定感、自己有用感を育む教育相談に努める。
- ・共に課題に立ち向かい、互いに認め、励まし、称え合うことで、自他共に成長できる集団づくりを推進する。
- ・困難を克服し失敗から立ち上がる力(レジリエンス)の育成に努める。

(4) 健康(体力・保健・食・安全) ~強い体、折れない心、健康的な生活習慣の育成~

- 基礎体力の向上と持久力を養うための活動を工夫改善する。
- ・カリキュラムマネジメントにより、健康、食育、安全に関する指導の充実を図る。
- ・感染症対策や防災教育を通して、危機に対応できる能力の育成を図る。